



社長の退職金代わりに!?



企業型DC

(企業型確定拠出年金)

『会社の経費で、あなたの未来を守る。新しい退職金の仕組み』

POINT

01

税・社保ゼロで積み立て

税金も社会保険料もかからず
そのまま退職金として積み立てできます。

POINT

02

会社の経費で準備できる

積み立て金は全額「会社の経費」にできます。
法人税の節税効果も見込めます

POINT

03

老後資金を確実に確保

無駄なく計画的に老後資金を準備できる。



こんな事例があります!



年間**66万円**(月額55,000円)
を**全額損金**で処理できます

事例

黒字企業 A社の社長が企業型DCを導入。
掛金66万円を経費処理したことで、
法人税の課税所得が減り、
約15万円の法人税軽減効果。

本人のDC口座に積み立て拠出分は

非課税で積み立てが可能。

事例

66万円を全て役員報酬で受け取るだけだと、
約20万円が税金・社保で差し引かれ、
手取り46万円に...企業型DCなら
66万円満額が将来資産に!

会社が倒産しても、
個人の**DC資産は守られる。**

事例

企業型DC(確定拠出年金)は「差し押さえ禁止財産」として法律
で守られた老後資金。万が一、会社や個人に債務トラブルがあっ
ても、DCに積み立てたお金は差し押さえされません。
「資産形成+防衛のダブルメリット。」
万が一の為の、守れるお金を確保できます。

従業員も任意加入

が可能。福利厚生制度として活用できる。

事例

従業員は額面から天引きでの積立が出来るので
社会保険料などの削減効果が見込める。
月1,000円から会社負担も可能。
社員の定着率が改善。

お問い合わせ・面談のご希望は下記の取次紹介店まで

--	--

企業型DC制度の使い方



Step 01

毎月の積み立て

社長・役員の役員報酬からは引かず全額会社が負担

税制優遇あり!
掛金は損金扱い、運用益は非課税

Step 02

運用商品の選択

投資信託・定期預金などから商品を自由選択。

運用は個人の自由!
退職時には移行も可能!
退職・転職時に
iDeCo等へ移行可能!

Step 03

選べる引き出し方法

原則途中で引き出しは不可能。全員に共通する老後問題について老後資金を確実に貯められる!

60歳以降に一時金又は年金として受取可能。
老後2,000万円問題対策として有効!

企業型DC・iDeCo・NISAの比較



	税制メリット	積立上限額	手元資金の目減り	法人への効果
企業型DC	全額損金 運用益非課税 社会保険負担無し	年66万円 (月々55,000円)	非課税で満額拠出	法人税・ 事業税への節税
iDeCo	運用益非課税 所得控除	年27.6万円 (職業により変動あり)	手取りからの拠出 (社会保険料の対象)	法人への影響なし
NISA	運用益非課税 (控除無し)	年120万円 (つみたてNISA)	手取りからの拠出 (全額課税済み)	法人への影響なし

Q&A

よくあるご質問



Q, 社員全員が加入できますか?

A, 厚生年金加入者が対象となります。

Q, 社長一人だけでも導入可能ですか?

A, 導入可能です。

Q, 転職時はどうなりますか?

A, iDeCoへの資産移管が可能となります。

Q, 他の制度との併用は可能でしょうか?

A, 中退共等、他の制度と併用可能です。



Business Partner

社会保険労務士法人ビジネスパートナー

【本社】 〒604-8151
京都府京都市中京区橋弁慶町222ヒライビル5
【東京】 〒100-6213
東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内 13F

TEL:075-256-8600 mail : dc_sales@bpsr.jp